

議員提出議案第6号

防災拠点の整備や歴史、文化及び地域資源を活かした公共施設再編・整備によるまちづくりの推進に関する決議

昨年3月11日に発生した東日本大震災から1年が経過したところであるが、未曾有の自然災害によって多くの尊い命、財産、街までもが一瞬にして失われ、日本国全体が大きな衝撃を受けたことは、私たちの記憶に生々しく残っており、その後の復興に向けて一丸となった取組や支援などを通じて、日常生活の安全・安心に対する国民の意識も大きく変化してきている。

首都圏においても、直下型地震がいつ発生してもおかしくない状況にあると伝えられる中、市民にとって日常生活の安全・安心は最優先されるべきであるが、一部の区役所をはじめとした公共施設では、老朽化が進んでいる上、耐震性能も不十分であり、大きな災害に見舞われた際の対応に不安を抱かざるを得ない。

これらの現状に鑑み、さいたま市議会は、特に防災拠点や公共施設再編・整備が必要とされている大宮区をはじめ中央区、岩槻区において、市民生活の安全・安心の確保を図るとともに、少子・高齢化時代における公共施設のマネジメント及び防災・減災を図る観点から、今後順次進められるまちづくりプラン等に基づく区役所等を中心とした公共施設の移転・再配置を含めた建替え・複合化整備等により、災害時の拠点や歴史、文化及び地域資源を活かすことができる施設の整備と関連するまちづくり事業について、より一層の推進を図ることを求めるものである。

以上、決議する。

平成24年3月16日提出

提出者	さいたま市議会議員	関根信明
	同	神崎功
	同	上三信彰
	同	山崎章
	同	細沼武彦
賛成者	さいたま市議会議員	新藤信夫
	同	渋谷佳孝
	同	熊谷裕人

同	西	山	幸	代
同	宮	沢	則	之
同	加	藤	得	二
同	高	柳	俊	哉
同	井	上	伸	一
同	井	上	洋	平
同	江	原	大	輔
同	高	野	秀	樹
同	吉	田	一	志
同	野	呂	多	美子